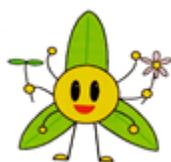


平成27年12月4日



柿の木

花と緑と思いやりひとみ輝く二小の子

▽思いやりのある子ども

▽進んで学ぶ子ども

▽力いっぱい運動する子ども

<http://www2.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=0710118>

(ホームページからも「柿の木」がご覧いただけます。)

文責 齋藤 和代

苗木のスクールステイ事業に参加



平成30年春季に福島県では、「第69回全国植樹祭」が開催される予定です。全国植樹祭とは、国土の基盤である森林や緑に対する国民的理解を深めるために、昭和25年から開催されているもので、本県では昭和45年以来48年ぶり2回目の開催となります。

これを契機に、福島県では、子どもたちの森林づくりへの関心を高めるとともに、森林や自然環境に対する理解を深め、本県の豊かな森林を未来へ引き継ぐため、学校で苗木を育てる「苗木のスクールステイ」を実施します。育てた苗木の一部は「第69回全国植樹祭」において植樹することになります。

花と緑と思いやりを教育目標に掲げる本校も、この事業に参加することにしました。具体的には、児童会の栽培委員会の子どもたちが中心となり、ドングリの実をポットに植えて、平成30年まで苗木を育てます。

2日(水)児童会活動の時間に、県中農林事務所と市の農林部林業振興課の担当の方々や森の案内人さんにご指導いただきながら、活動が始まりました。



はじめに、森林や緑の大切さやドングリについてお話がありました。鳥やリスやツキノワグマなどが食べたり貯めておいたりした残りの物から芽が出て成長していく、という話を聞き、「えっ熊ってドングリ食べるの?」というつぶやきも。

次に、外に出てドングリの種まきと育成方法の説明がありました。実際にポットに土を入れて、そっとドングリを3個ずつ植えていきました。

最後に、記念写真を撮りました。冬の間は、校舎内に置くようにします。早く芽が出ないか、ワクワクします。平成30年の春には南相馬市の海岸防災林を会場として全国植樹祭が開かれ、一部はそこに植えられる予定です。



安積地区地域サポートチーム事業連絡会

11月30日(月)本校を会場に、安積地区の地域サポートチームの集まりがありました。この事業は、近年多発している子どもたちが巻き込まれる事件事故に対し、地域で安全が確保できるような環境整備をするために、平成18年に結成されたものです。組織は、安積町自治会会長会、青少年健全育成協議会安積協議会及び安積第二地区協議会、安積中地域及び安積第二中地域サポートチームで編成されています。

交番の所長さんや各学校との情報交換等がありました。笹川交番所長さんから最近の警備の実態についての話があり、少年や少女の劣悪な犯罪の補導をするたびに、その子の置かれた気の毒な環境が原因の大きな割合を占めていることを感じ、「子どもの健やかな成長を願って社会がすべきこと、大人がすべきことは何か、と常々考えます。」という言葉は、参加者の心に重く響きました。来週の月曜日には、校外子ども会の後に、このサポートチームによる第2回目の一斉パトロールを実施します。



週の予定

月 日	曜日	行 事	1年	2年	3年	4年	5年	6年
12月 7日	月	○校外子ども会 ○一斉下校及び一斉パトロール 14:30	5	5	5	5	5	5
8日	火	○特別時程 ○赤い羽根共同募金～10日	5	5	5	6	6	6
9日	水	○特別時程 ○安積町PTA連絡協議会 PTA会長, PTA校外補導委員長, 教頭, 教務, 各校の校長, 生徒指導主事 ○三穂田地区学校保健委員会 養護教諭, 学校医, PTA会長, 校長	5	5	5	6	6	6
10日	木	○特別時程 ○薬物乱用防止教室 6年生 ○書き初め指導 5年生	5	5	5	6	6	6
11日	金	○特別時程 ○集金日 ○ジェームズ先生来校	5	5	5	5	5	5
12日	土	○週休日	・	・	・	・	・	・
13日	日	○週休日	・	・	・	・	・	・